

「わたしの“モヤモヤ”大解剖—わがまま論・つながり論を切り口に—」参考文献一覧

講義スライドで紹介のあった文献をお伝えします。

■立命館大学産業社会学部 富永 京子 准教授「どうして「わがまま」が必要？」

- ☆富永京子著『社会運動と若者:日常と出来事を往還する政治』（ナカニシヤ出版、2017年）
- ☆富永京子著『社会運動のサブカルチャー化—G8 サミット抗議行動の経験分析』（せりか書房、2016年）
- ☆富永京子著『みんなの「わがまま」入門』（左右社、2019年）

■立命館大学産業社会学部 飯田 豊 准教授「つながりとあつまり/つながりとしがらみ」

- ☆飯田豊、立石祥子他著『現代メディア・イベント論:パブリック・ビューイングからゲーム実況まで』（勁草書房、2017年）
- ☆水越伸、飯田豊他著『メディア論』（放送大学教育振興会、2018年）
- ☆高野光平著、飯田豊他著『現代文化への社会学—90年代と「いま」を比較する』（北樹出版、2018年）
- ☆神野由紀、飯田豊他著『趣味とジェンダー 〈手づくり〉と〈自作〉の近代』（青弓社、2019年）
- ☆飯田豊著『メディア論の地層:1970大阪万博から2020東京五輪まで』（勁草書房、2020年）
- ☆飯田豊著『テレビが見世物だったころ:初期テレビジョンの考古学』（青弓社、2016年）
- ☆飯田豊、大久保遼他著『メディア技術史—デジタル社会の系譜と行方[改訂版]』（北樹出版、2017年）
- ☆西田亮介、飯田豊他著『談 no.109 〈ポスト真実〉時代のメディア・知性・歴史』（水曜社、2017年）
- ☆斎藤環、飯田豊他著『ヤンキー人類学-突破者たちの「アート」と表現』（フィルムアート社、2014年）
- ☆五十嵐太郎著『ヤンキー文化論序説』（河出書房新社、2009年）
- ☆菅野仁著『ジゼル・つながりの哲学』（NHK出版、2003年）
- ☆柄本三代子他著『〈つながる/つながらない〉の社会学-個人化する時代のコミュニティのかたち』（弘文堂、2014年）
- ☆鈴木弘輝著『つながりを探る社会学』（NTT出版、2013年）
- ☆保井美樹著『孤立する都市、つながる街』（日本経済新聞出版、2019年）
- ☆田所承己著『場所で行き交う/場所とつながる—移動する時代のクリエイティブなまちづくり』（弘文堂、2017年）
- ☆西村昌記、加藤悦雄著『〈つながり〉の社会福祉—一人ひとりのエンパワメントを目指して』（生活書院、2020年）
- ☆辰巳頼子、鷹咲子著『つながりを求めて:福島原発避難者の語りから』（耕文社、2017年）
- ☆村井章介編『「人のつながり」の中世』（山川出版社、2008年）
- ☆嶋崎尚子他著『〈つながり〉の戦後史 尺別炭砒閉山とその後のドキュメント』（青弓社、2020年）
- ☆東島誠著『〈つながり〉の精神史』（講談社、2012年）
- ☆小沢弘明他編『つながりと権力の世界史』（彩流社、2014年）

- ☆バリーC.リン著、岩木貴子訳『つながりすぎたグローバル経済』（オープンナレッジ、2007年）
- ☆日経 CSR プロジェクト編『CSR「つながり」を活かす経営』（日本経済新聞出版、2008年）
- ☆浮ヶ谷幸代、井口高志著『病いと〈つながり〉の場の民族誌』（明石書店、2007年）
- ☆ニコラス・A・クリスタキス他著、鬼澤忍訳『つながり 社会的ネットワークの驚くべき力』（講談社、2010年）
- ☆マリリン ストラザーン著、大杉高司他訳『部分的つながり』（水声社、2015年）
- ☆木村浩則著『「つながり」の教育』（三省堂、2003年）
- ☆北神正行著『「つながり」で創る学校経営(学校管理職の経営課題—これからのリーダーシップとマネジメント)』（ぎょうせい、2011年）
- ☆志水宏吉、若槻健著『「つながり」を生かした学校づくり』（東洋館出版社、2017年）
- ☆八木絵香、水町衣里編『〈つながり〉を創りだす術 -続・対話で創るこれからの「大学」』（大阪大学出版会、2020年）
- ☆志水宏吉著『「つながり格差」が学力格差を生む』（亜紀書房、2014年）
- ☆シェリー・タークル著、渡会圭子訳『つながっているのに孤独—人生を豊かにするはずのテクノロジーの正体』（ダイヤモンド社、2018年）
- ☆ダナ・ボイド著、野中モモ訳『ながりっぱなしの日常を生きる：ソーシャルメディアが若者にもたらしたもの』（草思社、2014年）
- ☆土井隆義著『つながりを煽られる子どもたち—ネット依存といじめ問題を考える』（岩波書店、2014年）
- ☆ギュスターヴ・ル・ボン著、桜井成夫訳『群衆心理』（講談社、1993年）
- ☆ガブリエル・タルド著、稲葉三千男訳『世論と群衆』（未来社、1989年）
- ☆デイヴィッド・リースマン著、加藤秀俊訳『孤独な群衆』（みすず書房、1964年）
- ☆富田英典著『インティメイト・ストレンジャー —「匿名性」と「親密性」をめぐる文化社会学的研究—』（関西大学出版部、2017年）

ほか以上